

「伝笑鳩」に一言

「伝笑鳩は」害あって益なし、と、思いきや
世の中を狂わす、害虫なのである

害虫だから世の中では静かにおとなしくしていると思いき
や、これがまた、胸を張って、街中を闊歩しているのだから
仕抹が悪い。

笑いという、恐ろしい道具を振り回しながら
人の胃袋を捻じあげるといふ、恐ろしい生物だ。

「伝笑鳩」は

号を重ねることに、笑いという恐ろしい武器を振りかざし
街中を闊歩する。

人の胃袋を捻じあげるばかりか、体中に入り込み
人を笑い転がせるのだから

誠に、仕抹が悪い。

このまま、ほっておいたら何を仕出かすか
判ったものではない。

だから、今のうちに「伝笑鳩」を退治しないとえらいことに
なるにちがいないのだ。という夢を見た。(夢の助)